

※授業は1回2時限です

学科名 コース名	ビジネス科			授業方法	講義・演習		
科目名	表現技能IV-2 (デザイン実践)	学年	2	時間数	30	単位数	2
担当者	宮原	科目種別	リベラル アーツ	実務経験のある教員等 による授業	○	必修選択	必修
到達目標							
デザイン表現の授業を学んだ生徒が対象になります。基礎で学んだデザインの知識を実際にレイアウトされた例を使って、比較検討しながらレイアウトのルールやテクニックを学びます。							
授業概要							
デザイン会社で商業デザインの仕事に携わっている講師が、デザイン事例を使いながらデザインやレイアウトルールについて解説し、ただ聞くだけではなく実際に自分の頭でデザイン意図まで考え、より実践的に学びます。							
回	テーマ	内容					
1	基礎の復習	デザインのルールについて					
2	一貫性・余白	テーマに合った表現・余白の使い方					
3	対比・リズム 視線誘導・シンメトリー	配色のコントラスト・秩序のあるレイアウト 目を引く要素の工夫・シンメトリーの効果					
4	黄金比・文字の性格	美しい比率・視認性と可読性					
5	文字のコントラスト 文字のジャンプ率	文字の対比 文字のメリハリ効果					
6	書体の統一感 インパクトのある文字	同系統の書体使用で統一感を出す テーマに合わせた書体の選択					
7	見出しと本文 読みやすい文字	余白と文字の存在感					
8	文字のイメージ	テーマに沿った文字の選び方					
9	文字のイメージ	躍動感・印象・配色と統一					
10	レイアウト1	ルールを守り通す・構成					
11	レイアウト2	プレゼン用のスライド・構成					
12	レイアウト3	企画書や大判の発表資料・構成					
13	レイアウト4	文章がメインの書類・文字					
14	レイアウト5	掲示物やチラシ					
15	まとめ	今までの学習内容を確認する					
テキスト・教材・参考書				成績評価の方法・基準			

オリジナルプリント・「伝わるデザインの基礎」(技術評論社)	レポート提出物・授業態度・出席状況により評価を行う
-------------------------------	---------------------------



|